

藤野地区・相模湖地区・津久井地区の特徴

国土交通省 関東地方整備局

2021(令和3)年1月28日

1. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の特徴

■藤野地区・相模湖地区・津久井地区の特徴

○3地区に共通する特徴

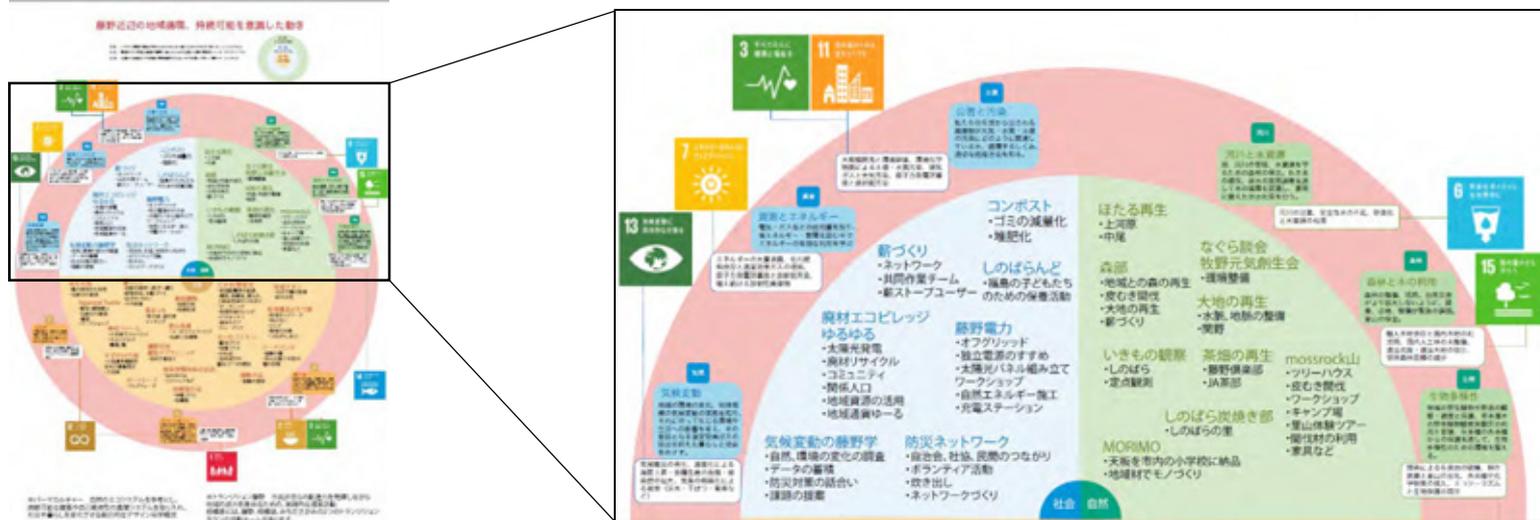
- ・都心から遠すぎない距離（例：品川駅から約100分）
- ・豊かな自然環境

○藤野地区・相模湖地区・津久井地区それぞれの特徴

- 【藤野地区】 → 芸術や文化（多様な人や人による多様な取組等）
- 【相模湖地区】 → 相模湖とその周辺の施設を活かしたレジャー資源（プレジャーフォレスト、相模湖公園等）
- 【津久井地区】 → 道志川、串川の清流、首都圏の水がめとして重要な機能を担っている津久井湖、宮ヶ瀬湖、奥相模湖といった湖等、豊かな水資源



※なお、3地区の特徴を活かした活動は、SDG sに通じる部分がある。



2. 基礎情報(藤野地区・相模湖地区・津久井地区)

面積	64.94km ² (藤野地区)、31.61km ² (相模湖地区)、122.10km ² (津久井地区)
人口	8,527人 (藤野地区)、7,892人 (相模湖地区)、24,193人 (津久井地区)
地区の概要	<p>【藤野地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●JR中央本線、中央自動車道が通り、都心から約1時間。 ●四方を山々に囲まれ豊かな河川が貫流する森と水と湖のまち。 ●北部には「かながわの景勝50選」に選ばれている陣馬山、休日には四季折々の風情を求めて訪れる多くの登山客で賑わう。また、日本の里100選に選ばれている佐野川には、谷間の急斜面を覆う茶畑が広がっている。 ●中央自動車道から見える緑のラブレターをはじめ、自然と調和した芸術作品を見ることができる「芸術のまち」。 ●豊かな自然の中で育った「ゆず」から生まれた「ゆずの尊(ゆずポン酢)」や「ゆずこしょう」等の特産品がある。 ●8月の「かながわのまつり50選」に選ばれている藤野まつりをはじめ、各地域で交流の場となるイベントの開催が盛ん。 <p>【相模湖地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●昭和22年に全国初の本格的な多目的ダムとして生まれた相模湖や、巨大な奇岩奇石で知られる石老山をはじめ、自生するカタクリやホタルが見られるなど、水とみどりに囲まれた自然豊かな地域。 ●都心まで直結するJR中央本線の駅や中央自動車道のインターチェンジを有するなど交通の便も良く、市内唯一のテーマパークであるさがみ湖リゾートプレジャーフォレストも立地するなど、観光を主体に発展。 ●8月1日のさがみ湖湖上祭花火大会や、神奈川県的重要文化財に指定されている小原宿本陣を中心に行われる11月3日の甲州街道小原宿本陣祭の大名行列などがあり、大勢の観光客で賑わっているほか、地域ごとに大小様々な行事を展開。 <p>【津久井地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市西方に位置し、市内のまちづくり区域としては最大の面積を有する。 ●道志川、串川の清流、首都圏の水がめとして重要な機能を担っている津久井湖、宮ヶ瀬湖、奥相模湖といった湖を有し、県内最高峰の蛭ヶ岳のほか丹沢山等の高峰に囲まれる水とみどりが豊かな地域。 ●古くから商業の中心で住宅地の広がる中野・三井地区、愛川町に接し工業団地のある串川地区、バスターミナルがあるなど交通の要所である中央地区、清川村に接し宮ヶ瀬湖など観光地がある鳥屋地区、清流道志川沿いにあり農業が盛んな青野原地区、山梨県に接し豊かな自然と温泉やキャンプ場が特徴の青根地区で構成。 ●さがみ縦貫道路相模原ICの開通、津久井広域道路、リニア中央新幹線関東車両基地などの整備により、新たなまちづくりが期待される。

出典①：相模原市「令和元年版統計書」
 市民局市民協働推進課(面積、R2.1.1時点)、企画財政局企画部情報政策課(人口、R2.1.1時点)

出典②：相模原市ホームページ (一部改)

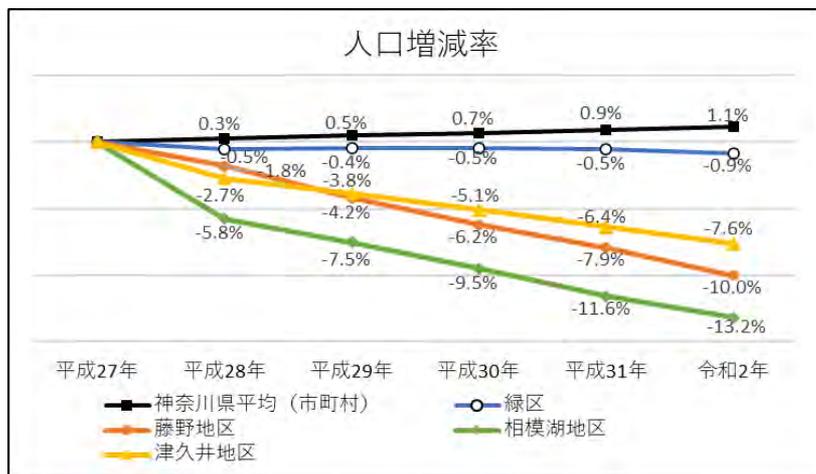
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/fujino/index.html> (藤野地区)

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/sagamiko/index.html> (相模湖地区)

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/tsukui/index.html> (津久井地区)

2. 基礎情報(藤野地区・相模湖地区・津久井地区)

■人口の推移



	神奈川県平均 (市町村)	緑区	藤野地区	相模湖地区	津久井地区
平成27年	275,768	130,974	9,476	9,090	26,188
平成28年	276,607	130,266	9,306	8,567	25,473
平成29年	277,194	130,411	9,078	8,404	25,180
平成30年	277,675	130,379	8,889	8,225	24,854
平成31年	278,231	130,319	8,725	8,037	24,521
令和2年	278,843	129,852	8,527	7,892	24,193
人口増減率 (H27→R2)	1.1%	-0.9%	-10.0%	-13.2%	-7.6%

※「人口の推移」における「緑区」は緑区の全人口より、「藤野地区」「相模湖地区」「津久井地区」の人口を除いたもの。

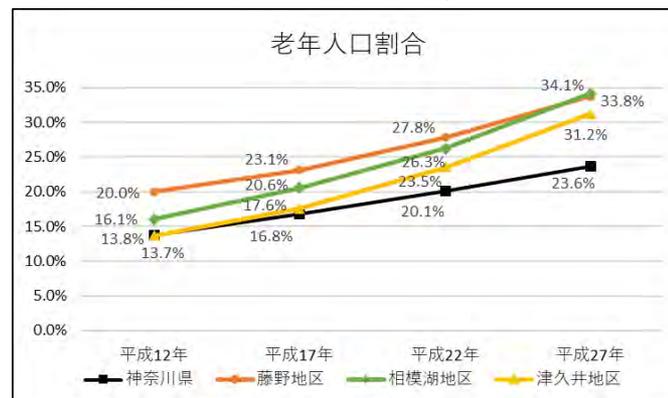
出典(いずれも各年1月1日時点)

神奈川県統計センター人口・労働統計課(神奈川県平均)

相模原市企画財政局企画部情報政策課(緑区, 相模湖地区, 津久井地区, 藤野地区)

■老年人口(65歳以上)割合の推移

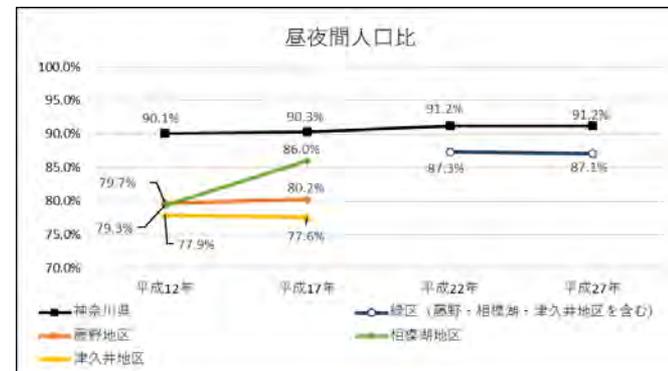
- ・藤野地区・相模湖地区・津久井地区は、神奈川県全域と比較して老年人口割合が高位である。
- ・平成22年までは藤野地区の方が相模湖地区よりも高位であったが、平成27年には逆転した。



出典：総務省「国勢調査」(「旧相模湖町」を相模湖地区、「旧津久井町」を津久井地区、「旧藤野町」を藤野地区、として掲載(以下同様))

■昼夜間人口比の推移

- ・緑区及び藤野地区、相模湖地区、津久井地区は、神奈川県全域の昼夜間人口比率と比較して相対的に昼間人口の流出が強い傾向にある。



出典：総務省「国勢調査」(相模湖地区・藤野地区のデータは平成17年まで、以降は緑区のみ掲載)

2. 基礎情報(藤野地区・相模湖地区・津久井地区)

■ 産業分類別就業人口割合の推移

- 平成22年から平成27年にかけて、神奈川県全域では第三次産業の比率が減少しているが、緑区、藤野地区、相模湖地区及び津久井地区では増加している。
- 平成27年の構成割合を緑区と藤野地区を比較すると、第二次・三次産業の比率はほぼ同一である。



出典：総務省「国勢調査」

■ NPO法人の人口1万人あたりの認証数

- 藤野地区のNPO法人の人口1万人あたりの認証数は、神奈川県全域、緑区、相模湖地区及び津久井地区と比較して高位である。



出典（人口は令和2年9月1日時点）

神奈川県人口：神奈川県統計センター人口・労働統計課

緑区、相模湖地区、津久井地区、藤野地区人口：相模原市企画財政局企画部情報政策課

NPO法人の認証数：内閣府NPO法人ポータルサイト（それぞれ主たる事務所の所在地に該当し、令和2年9月1日までに認証されており、かつ解散情報が掲載されていない団体を抽出）

■ 特化係数（事業所数ベースで全国を1、上位3位まで）

- 事業所数ベースで見ると、藤野地区で特に集積している産業は「建設業」「医療、福祉」「運輸業、郵便業」である。相模湖・津久井地区においても特に「建設業」が集積している傾向にある。

	1位			2位			3位			合計 事業所数
	産業大分類	事業所数	割合	産業大分類	事業所数	割合	産業大分類	事業所数	割合	
神奈川県	卸売・小売業	66,274	23.0%	宿泊業、 飲食サービス業	38,327	13.3%	医療、福祉	28,286	9.8%	287,942
緑区	卸売・小売業	1,239	21.1%	建設業	710	12.1%	製造業	695	11.8%	5,865
藤野地区	卸売・小売業	113	29.7%	建設業	62	16.3%	医療、福祉	47	12.4%	380
相模湖地区	建設業	100	26.9%	卸売・小売業	92	24.7%	医療、福祉	44	11.8%	372
津久井地区	卸売・小売業	236	25.6%	建設業	159	17.2%	宿泊業、 飲食サービス業	94	10.2%	922

出典（いずれも平成28年時点）

緑区：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

神奈川県、相模湖地区、津久井地区、藤野地区：相模原市における産業実態に関する調査研究（令和2年3月）

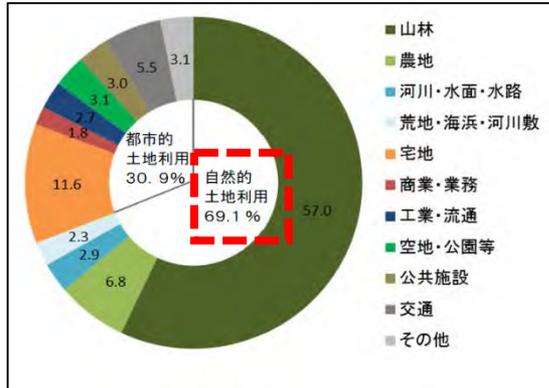
※「産業大分類別人口割合」「NPO法人の人口1万人あたりの認証数」「特化係数」における「緑区」は緑区の全人口より、「藤野地区」「相模湖地区」「津久井地区」の人口を除いたもの。

3. 土地利用(藤野地区・相模湖地区・津久井地区の現況)

■現況

- 相模原市の全域の約7割は自然的土地利用で、その大半を藤野地区、相模湖地区、津久井地区が占めている。
- 3地区ともに、中央線沿線や国道20号、412号、413号沿道、及び、県道沿いに、住宅用地等の都市的土地利用が線的になされている。
- 藤野地区の山間部では県道沿いに住宅用地や田・畑等が点在している。
- 相模湖地区の中央付近では、レジャー施設や温泉施設等、商業用地・業務用地の都市的土地利用がなされている。

土地利用現況



凡例

行政界

市街化区域・用途地域指定区域

都市計画区域

鉄道

自然的土地利用

田・畑

山林

河川・水路・水面

藤野地区

相模湖地区

中央線

国道20号

国道412号

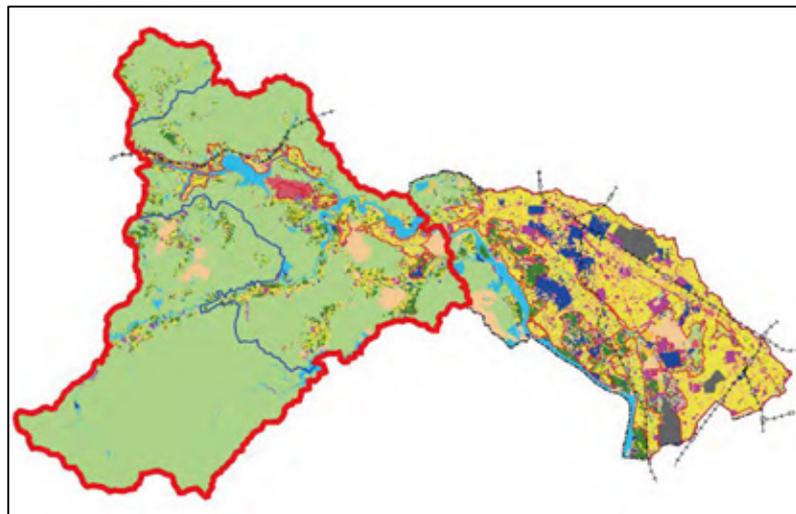
国道413号

中央自動車道

国道413号

国道412号

津久井地区

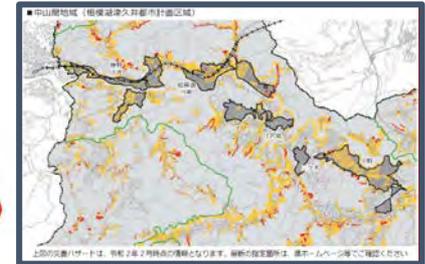
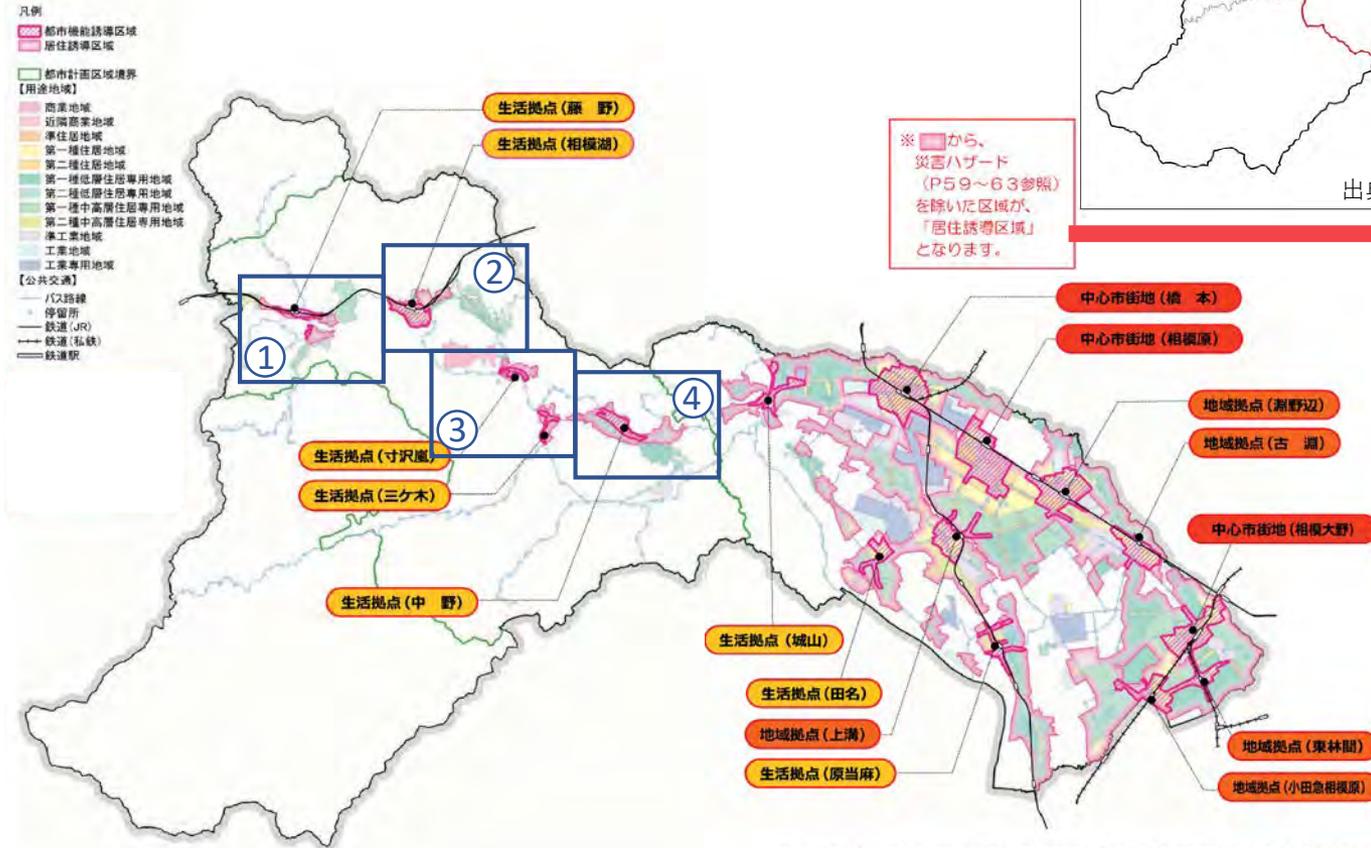
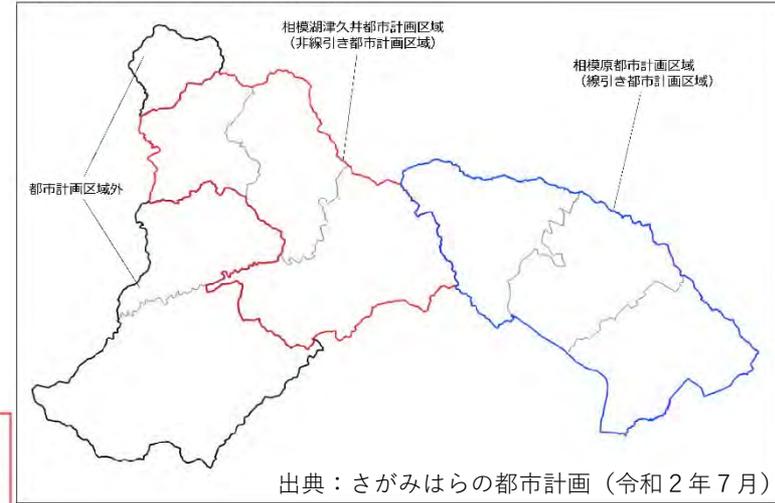


3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

■都市計画・立地適正化計画

- ・藤野地区は、相模湖津久井都市計画区域（非線引き都市計画区域）及び都市計画区域外に位置しており、藤野駅周辺は、第一種住居地域及び第一種中高層住居専用地域が定められている。
- ・立地適正化計画において藤野地区は、日常生活を支える施設を誘導する地域として市内に8地域設定されている「生活拠点」の一つとして位置づけられており、藤野駅周辺は第一種住居地域の区域を中心に「都市機能誘導区域」、その周辺に「居住誘導区域」が指定されている。

○都市計画区域の状況（令和2年6月1日現在）

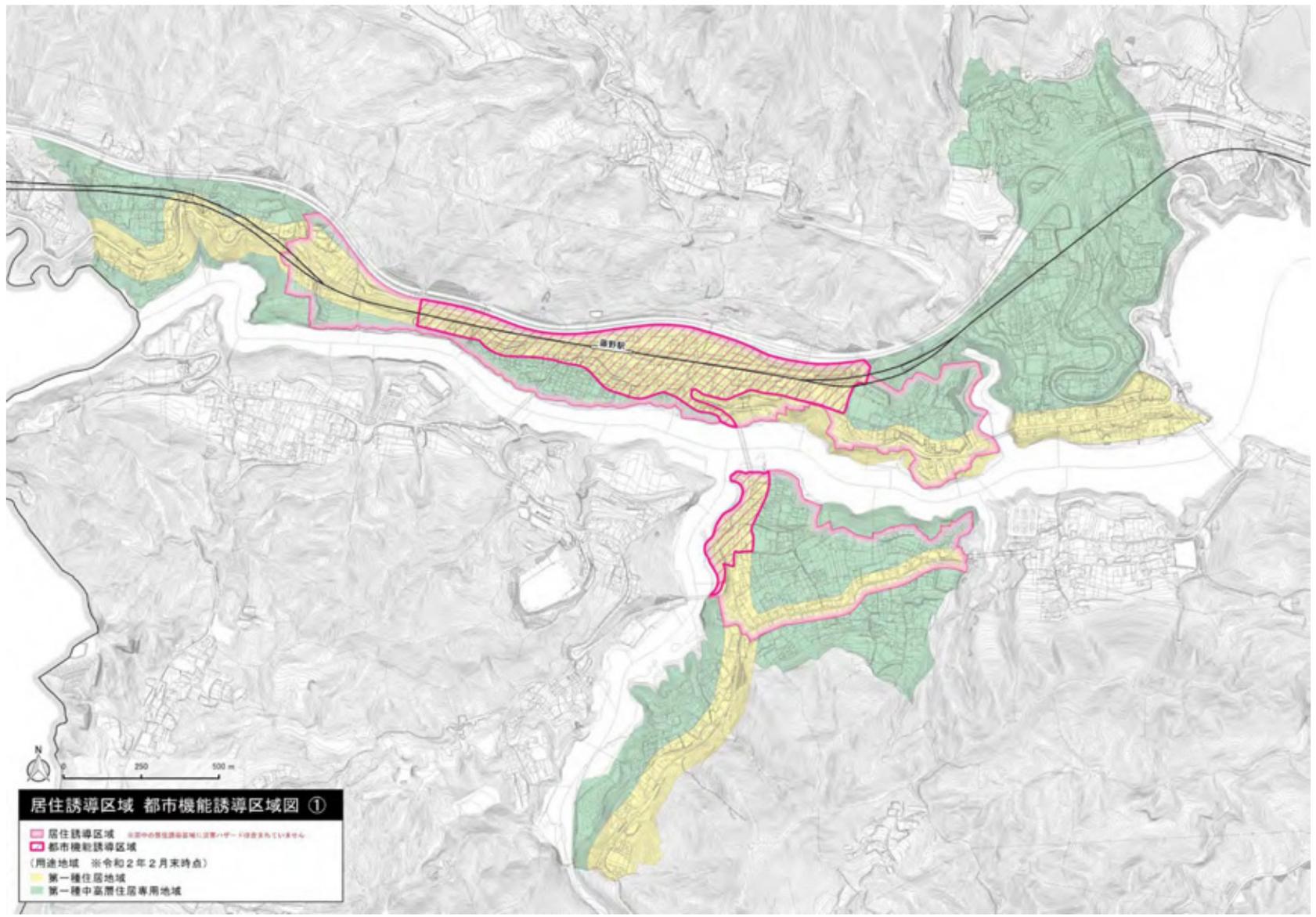


【参考】災害ハザード
(11ページに拡大図あり)

※拠点のうち金原・北里周辺は、現時点で、都市機能や周辺人口が集積していないため、今後のまちづくりの進捗に伴う都市機能の充足状況を勘案しながら、誘導区域の設定を検討します。

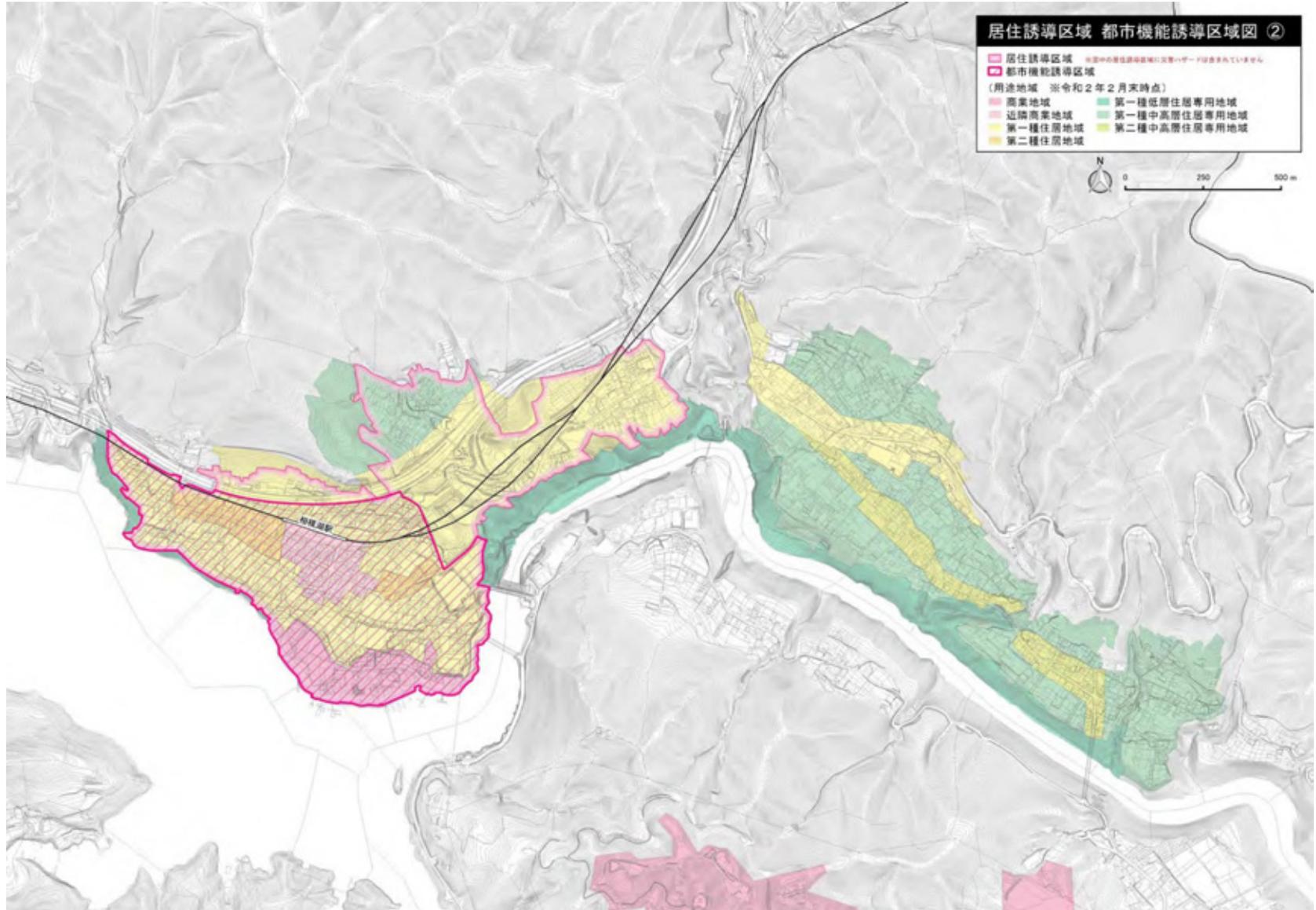
3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

①生活拠点：藤野



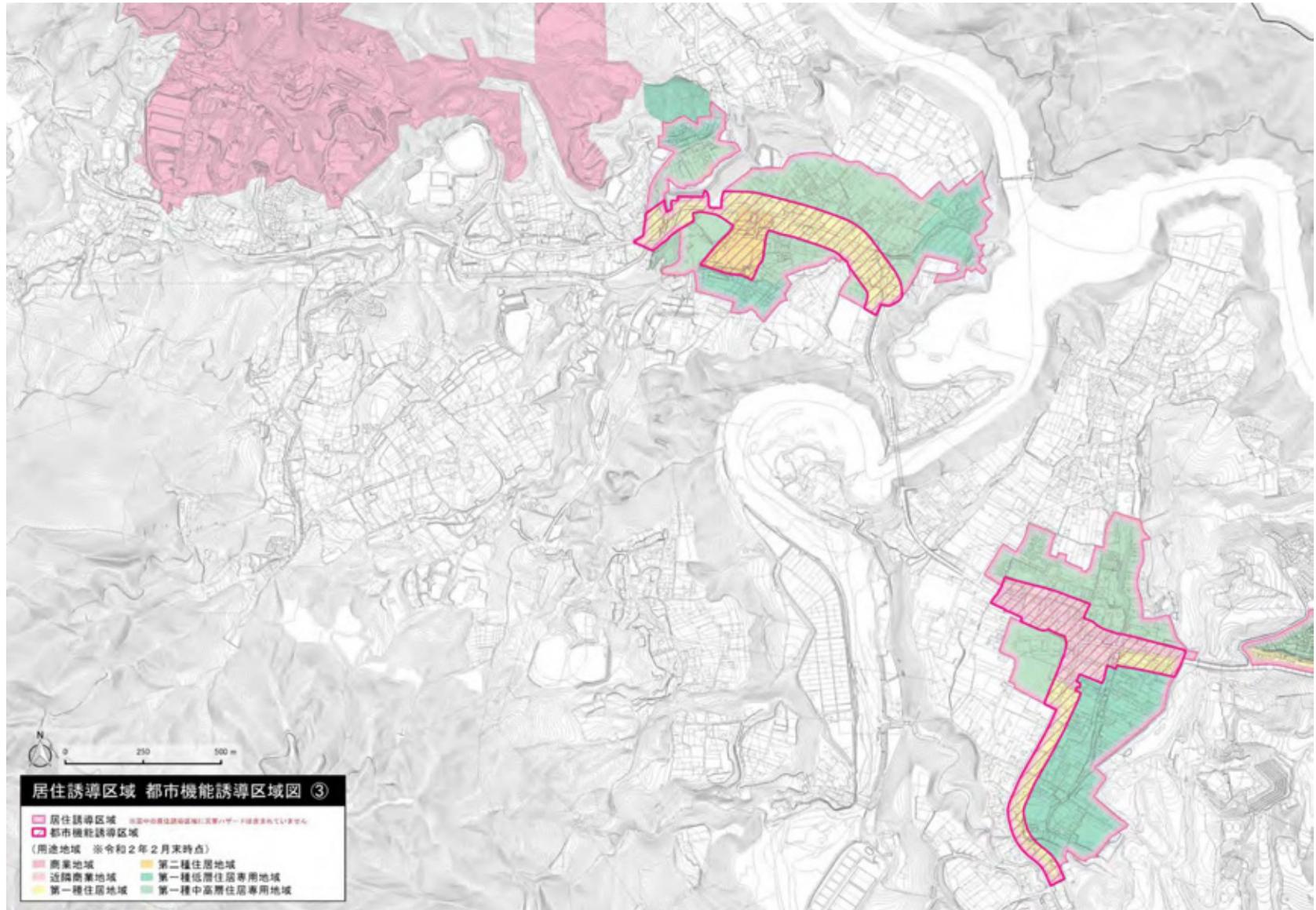
3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

②生活拠点：相模湖



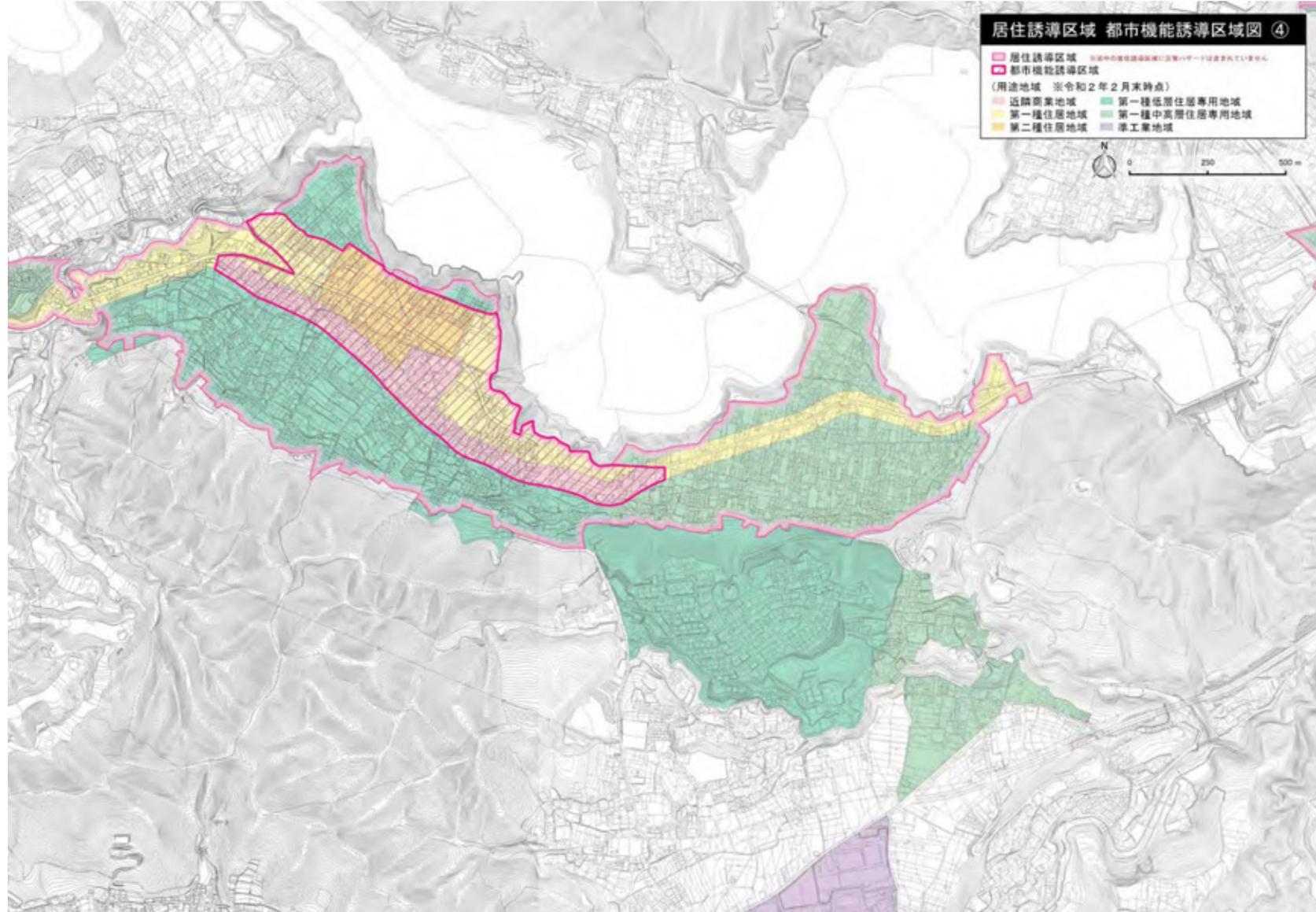
3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

③生活拠点：三ヶ木、寸沢嵐



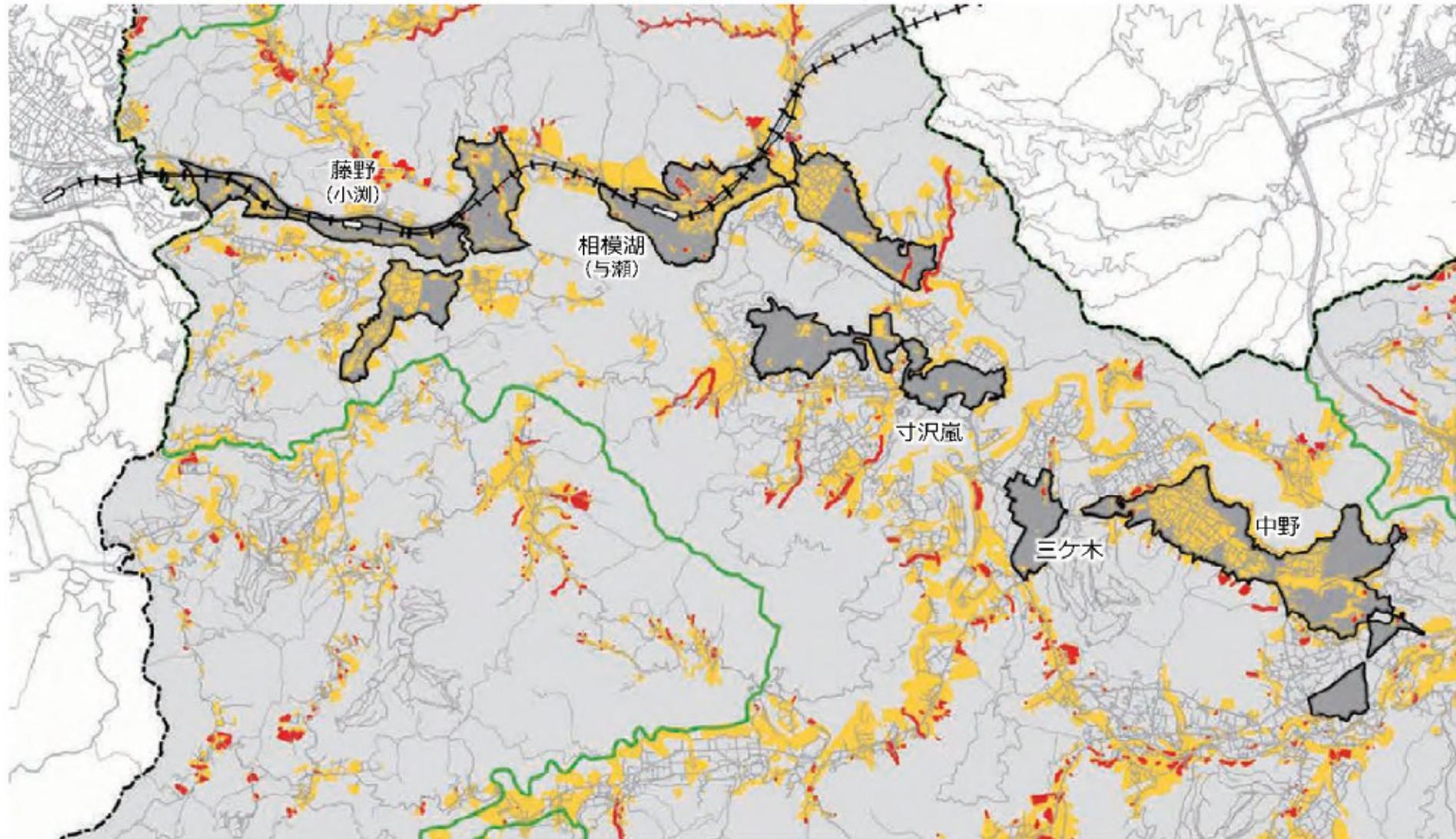
3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

④生活拠点：中野



3. 土地利用(都市計画・立地適正化計画)

参考 (中山間地域 (相模湖津久井都市計画区域) 災害ハザード拡大図)



- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 用途地域指定箇所

4. 公共交通(鉄道・道路)

■鉄道・道路(バス)

- ・緑区には、橋本地区、城山地区、津久井地区を結ぶ国道413号、相模湖地区から厚木方面を結ぶ国道412号、相模湖地区・藤野地区と都心や山梨方面を結ぶJR中央本線、中央自動車道、国道20号などが通り、交通の骨格を成している。



出典：相模原市都市計画マスタープラン（令和2年3月）

5. 藤野の沿革(特徴的なキーワード)

年	出来事
昭和30年度	藤野町（吉野町と日連村・名倉村・牧野村・佐野川村が合併）発足
昭和43年度	中央自動車道（八王子～藤野間）開通
昭和44年度	中央自動車道（藤野～河口湖間）開通
昭和48年度	神奈川県立青少年の家オープン
昭和55年度	陣馬山、かながわの景勝50選に選定
昭和58年度	「藤野のまつり」、かながわのまつり50選に選定
昭和61年度	○「いきいき未来相模川プラン」（神奈川県と相模川流域12市町による共同プロジェクト）スタート⇒【ふるさと芸術村構想】 ○名倉地区、森林浴の森日本100選に選定 ○藤野町役場新庁舎完成
昭和63年度	第1回森と湖からのメッセージ事業（後のアーツフィア）開催
平成4年度	○藤野アーツフィア（地域主導のアート企画）開始 ○オーストリア藤野芸術家の家オープン（篠原地内の古民家利用、アジア初の施設）
平成7年度	【神奈川県立藤野芸術の家】オープン
平成8年度	【パーマカルチャー・センター・ジャパン】オープン
平成17年度	旧名倉小学校で【学校法人シュタイナー学園】開校
平成18年度	藤野町、相模原市に編入合併
平成22年度	相模原市、政令指定都市へ移行

①芸術家のまち（参考：（一社）藤野観光協会HP）

- ・太平洋戦争中、旧藤野町へ戦火を逃れた疎開者のうち、藤田嗣治や猪熊弦一郎などの著名な芸術家たちを中心に相模湖周辺を芸術村にみたくて「大芸術都市構想」を語り合ったと伝えられている。
- ・上記の背景もあり、戦後、創作の場を求めて芸術家たちが旧藤野町周辺へ移住するようになった。
- ・昭和61年、神奈川県により「ふるさと芸術村構想」が提案され、野外彫刻などが点在する一周6kmの「芸術の道」や「藤野芸術の家（平成7年設立）」などが設置。内外のアーティストを呼び、大きなイベントも開催されて、藤野は芸術のまちとして認識されるようになった。



藤野芸術の家



マージナル藤野敷地内のアート作品

参考：藤野町商工会創立50周年記念事業実行委員会「藤野町商工会50周年記念誌」
藤野ふるさと芸術村メッセージ事業推進委員会HP 他

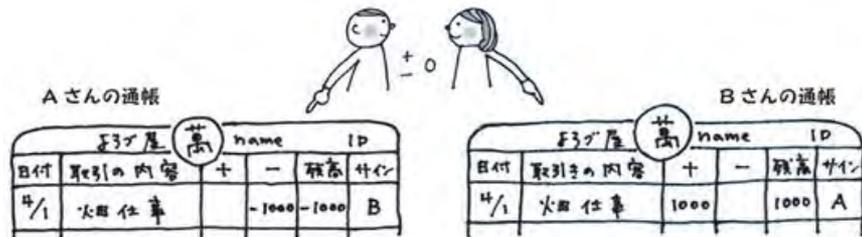
5. 藤野の沿革(特徴的なキーワード)

②パーマカルチャー (参考：パーマカルチャー・センター・ジャパンHP)

- ・パーマカルチャーとはパーマネント（永続性）と農業（アグリカルチャー）、そして文化（カルチャー）を組み合わせた言葉で、永続可能な農業をもとに永続可能な文化、即ち、人と自然が共に豊かになるような関係を築いていくためのデザイン手法を意味する。
- ・平成8年6月、日本初のパーマカルチャー・センター・ジャパンが旧藤野町に設立。農家を事務所として改修し、自然素材や廃材の利用、効率的なエネルギー利用による建築、野菜等の生産を行う敷地整備を行っている。日本国内で唯一のパーマカルチャーデザイナーの資格を取得することの出来る施設として、多くの卒業生を輩出。

③トランジション藤野 (参考：トランジション藤野HP)

- ・平成20年6月、パーマカルチャーつながりの友人3名で準備を始め、2009年2月にコアメンバーを募り、「トランジション藤野」を設立。食やエネルギーなどを有限な資源に頼っている不安定な社会から、持続可能な社会移行することを目指し、当初は映画の上映会、保存食づくりやソーラークッカーづくりなどの単発的なイベントを実施。
- ・平成22年からは地域通貨よろづ屋が発足。ネットワークが広がり、400世帯1,000人が入会。また、各テーマや興味に応じて、森部、藤野電力、お百姓クラブ、健康と医療などのワーキンググループが立ち上がり、継続的な活動に繋がっている。



地域通貨の仕組み (出典：藤野地域通貨よろづ屋HP)

④シュタイナー教育 (参考：学校法人シュタイナー学園HP)

- ・内閣府による「構造改革特別区域法」を利用して、藤野にある廃校になった校舎を拠点とし、平成17年4月、旧藤野町に開校。
- ・「芸術としての教育」「自由への教育」を行う全日制の私立小・中・高一貫校として、構造改革特区制度を活用することで学習指導要領の弾力化を図り、シュタイナー教育独自のカリキュラムを用いた学校教育を行っている。
- ・小学部には毎年25名程度の入学者があり、入学条件（1時間以内に通学できる場所での居住）の関係から、毎年20世帯前後が藤野へ移住している。移住者の特徴として、都心への勤め人というよりは自営業や在宅ワークが可能な方の比率が高く、平均より所得が高い方が多い印象を受ける。これまでに400名以上が移住し、子どもがシュタイナー学園を卒業した後も半数以上が定住している。



名倉校舎<初等・中等部>



吉野校舎<高等部>手の仕事の部屋

(出典：学校法人シュタイナー学園HP)

6. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源

○既存文献、住民ヒアリング、プレ実証実験結果等を踏まえ、実証実験において藤野地区、相模湖地区、津久井地区の地域の特徴を活かした体験等ができる団体・施設等を整理した。

(1) 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源の例

■藤野地区の地域資源の例

< (農法) 藤野倶楽部 >

【概要】

- ・平成23年、地区の有志5名で農業生産法人藤野倶楽部を設立。旧藤野町名倉で耕作放棄された農地を借り入れ、常駐の農家スタッフによるサポートを受けながら無農薬・有機栽培での野菜生産を体験できる「安心農園」を開設。
- ・また、茶が特産の緑区佐野川において、耕作放棄された茶畑を借りて再生に取り組んでいる。
- ・その他、自社で栽培した野菜を生かした直営の農園レストラン「百笑の台所」や、オーガニックの自然食品コーナー、採れたて野菜がそのまま焼ける「百笑バーベキュー場」「テニスコート」「貸し古民家」など、農的な暮らしを楽しめる空間を提供。また平成28年からは月に2回程度、地元農家らが参加するビオ市・野菜市を藤野倶楽部の敷地にて開催（現在休止中）しており、近隣住民だけではなく都内から来訪する者も目立つ。



百笑の台所



バーベキュー場

【藤野倶楽部が運営する宿泊施設】

- ・無形の家（安心農園に併設する古民家を改修、最大20名）
- ・柚子の家（旧藤野町菅井の築150年以上の古民家を改修、15名前後）
- ・結びの家（藤野倶楽部の敷地内にある木造二階建て、最大4名、会議やイベント利用可）
- ・キャンピングカー（藤野倶楽部の敷地内、最大4名）
- ・里・楽・巢-RELAX-（藤野倶楽部の敷地内のグランピング施設、最大4名、11～2月は休業）
- ・ゲル（藤野倶楽部の敷地内、最大5名）



柚子の家

【利用状況等】

- ・敷地内にはグランピングテントやバーベキュー場を備え、本年8月から日比谷花壇と提携し、敷地内に新たなグランピング施設（2か所）がオープンした。既に20組以上の予約を受け付けている。古民家をリノベーションした宿泊・研修施設（無形の家・柚子の家）は、クリエイティブオフィスとして都心の企業の研修等で利用されている。
- ・百笑の台所は、休日と比べ、平日の利用客は少ないため、テレワーク利用希望者を受け入れることも検討している。

6. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源

■相模湖地区の地域資源の例

くさがみ湖リゾート プレジャーフォレスト

【概要】

- くさがみ湖リゾートプレジャーフォレストはキャンプやバーベキューなど自然と親しむアウトドア施設と、観覧車やメリーゴーランドなどが楽しめる遊園地が組み合わさったアミューズメントパーク。夏はプール、冬はイルミネーション、カップルで楽しめる観覧車や子ども達に人気のアスレチック施設、愛犬と一緒に楽しめるドッグフィールドなど多彩な楽しみ方ができる。

【宿泊施設】

- スリーパーエリア、トレーラーハウス、ログキャビン、セットアップテントサイト、常設テントサイト、オートキャンプサイトが整備されている。

【基本情報】

所在地：相模原市緑区若柳1634

電話番号：（宿泊予約以外の問い合わせ）0570-037-353（宿泊予約）：0555-30-4580

ホームページ：（プレジャーフォレスト）<https://www.sagamiko-resort.jp/index.html>
（PICAくさがみ湖）<https://www.pica-resort.jp/sagamiko/index.html>

<神奈川県立相模湖公園>

【概要】

- 相模湖の景観の一等地に位置する公園。春は桜、夏に花火、秋に紅葉、冬にはイルミネーションと一年を通して美しい情景が広がっている。また釣りの名所でもあり、へら鮒やワカサギなどが釣れる。

【周辺のアクティビティ（一部紹介）】

- ・カヌースクール（みの石滝キャンプ場）
- ・ボート（ニュースワン丸、遊覧船クジラ丸 等）
- ・射的・ゲームコーナー

【基本情報】

所在地：相模原市緑区与瀬

電話番号（相模湖観光協会）：042-684-2633

（公園管理事務所）：042-684-3276

ホームページ（相模湖観光協会）：<https://sagamiko.info/>

営業時間：8時30分から18時



スリーパーエリア
（「ロイヤルスリーパー8」
定員8名・2棟）



トレーラーハウス
（「マーメイドキャラ
バンタイプA」
定員8名・2棟）



ログキャビン
（「ログキャビンS」定
員8名・2棟）



セットアップテントサイト
（定員4名・20サイト）



カヌースクールの様子



ニュースワン丸



遊覧船 くじら丸



ゲームコーナーの様子

6. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源

■津久井地区の地域資源の例

<道志川>

【概要】

- 相模川と合流して津久井湖へ注ぐ清流。相模原市や周辺地域にとって、貴重な水源でもあり、清浄な水質は、県下一とされている。春には桜、秋には紅葉狩りなど、四季折々の自然が楽しめ、散策スポットに最適。渓流沿いにはキャンプ施設なども多く、行楽シーズンにはたくさんの人々が訪れ、川遊びや釣りに興じている。



【道志川周辺のキャンプ場】

施設名	宿泊設備
緑の休暇村青根キャンプ場	バンガロー（6畳（ロフト付）:39棟、12畳:2棟、16畳:1棟、20畳:2棟、30畳:3棟）
青野原オートキャンプ場	オートサイト（500台）
神之川キャンプマス釣り場	オートサイト（約120区画）、バンガロー（6畳、12畳、高床式6畳）
新戸キャンプ場	オートフリーサイト（約150台）、バンガロー有り（6畳:6棟、10畳:2棟、12畳:1棟、15畳:3棟、20畳2棟、35畳:1棟）
此の間沢溪流園	テントサイト（約25張）、バンガロー（6畳:5棟）、ロッジA（板18畳・畳10畳）、ロッジB（板20畳・畳12.5畳）
青野原野呂ロッジキャンプ場	バンガロー（6畳:1棟、6畳+ロフト（3畳）:2棟、32畳:1棟）
音久和キャンプ場	フリーサイト
このまさわキャンプ場	オートサイト（50区画）、バンガロー

<神奈川県立津久井湖城山公園>

【概要】

- 歴史的情緒と自然美を兼ね備えた都市公園。園内は、城山(=津久井城跡)を中心として、津久井湖の両岸には「花の苑地」「水の苑地」がある。また「根小屋地区」は戦国から室町時代の名残が多く残るスポットである。広大な公園には、春には桜を、夏には涼を、秋には紅葉を楽しむ、たくさんの人々が訪れる。



【基本情報】

所在地：（公園管理事務所） 相模原市緑区根小屋162

電話番号：（公園管理事務所）：042-780-2420

ホームページ：<http://www.kanagawa-park.or.jp/tsukuioshiroyama/>



6. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源

(2) 藤野地区・相模湖地区・津久井地区 地域活性化事業交付金 交付団体

- 相模原市は、より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付金を交付している。
- 緑区では、区内6地区（橋本、大沢、城山、津久井、相模湖、藤野）を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業に対して、交付を行っている。

■ 交付実績（平成27～令和元年度、同一団体に対して複数回交付している場合もある）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
藤野地区	20	12	13	11	14
相模湖地区	9	8	6	5	5
津久井地区	12	8	8	8	-

■ 交付団体例

< 藤野里山体験ツアー運営協議会（事務局（一社）藤野観光協会） >

【概要】

- 平成27年から藤野里山体験ツアー運営協議会が主催し、（一社）藤野観光協会が事務局となり、藤野や里山に興味がある方を対象とした体験ツアー（中学生以上4,500円/人）を展開。里山に興味がある層として、特に教育旅行（小学生等）、企業の福利厚生、インバウンドを里山体験のターゲットとしてきた。

【ツアープログラム（モデル日程）】

- 10:00 受け入れ家庭に現地集合
- 10:30～11:30 里山体験（畑作業、川遊び等、受け入れ家庭や季節により変化）
- 11:30～13:30 昼食づくり（例：うどん打ち）・食事
- 13:30～15:00 里山体験
- 15:30 受け入れ家庭にて解散

【開催状況・効果】

- 参加者数の推移として、平成27年度は19人（下半期のみ）、平成28年度は107人（以降年間）、平成29年度は404人と急増。参加者の半数は県内から、残りのほとんどは都内在住者である。
- 年間30～40回開催され、予約開始後、数日で定員に達することが多い。リピーターも多く、体験で訪れた子どもの中には「泊まっていきたい」と泣き出す子がいるほど愛着を抱く場合もある。参加者の中には、藤野への移住に関心のある方も多く、ツアー参加後に実際に移住するケースもみられる。



7. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源のプロット地図(案)

凡例	番号	地域	団体・施設名
体験	1	藤野	ふじの森の幼稚園"てって"
体験	2	藤野	里山体験ツアー
体験	3	藤野	藤野里山ランドスケープ
体験	4	藤野	篠原の里
体験	5	藤野	傘松ファーム
体験	6	藤野	藤野の里山のツリーハウスmoss rock山
体験	7	藤野	和田の里体験センター村の家
体験	8	藤野	藤野アートビレッジ
体験	9	藤野	藤野芸術の家
体験	10	藤野	暮らしの手仕事〜くらし〜
体験	11	藤野	廃材エコビレッジゆるゆる
体験	12	藤野	藤野電力
体験	13	相模湖	一般社団法人 さがみ湖森・モノづくり研究所
体験	14	津久井	NPO法人里山津久井をまもる会
体験	15	津久井	abio farm
体験	16	津久井	鳥居原ふれあいの館
体験	17	津久井	服部牧場



凡例	番号	地域	団体・施設名
レジャー	18	藤野	神奈川カントリークラブ
レジャー	19	藤野	ふじのマレットゴルフ場
レジャー	20	相模湖	相模湖林間公園
レジャー	21	相模湖	神奈川県立相模湖公園
レジャー	22	相模湖	さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト
レジャー	23	津久井	神奈川県立津久井城山公園
レジャー	24	津久井	津久井又野公園
レジャー	25	津久井	津久井湖ゴルフ倶楽部
レジャー	26	津久井	長竹カントリークラブ
レジャー	27	津久井	早戸川国際マス釣り場
食べる	28	藤野	カフェレストランSHU
食べる	29	藤野	yamato-ya大和家
食べる	30	藤野	藤野倶楽部 百姓の台所
泊まる	31	藤野	おおだ山荘
泊まる	32	藤野	柚子の家
泊まる	33	藤野	桐花園
泊まる	34	藤野	秋山川キャンプ場
泊まる	35	藤野	亀見橋バカンス村
泊まる	36	藤野	日相園キャンプ場
泊まる	37	相模湖	新戸キャンプ場
泊まる	38	相模湖	みの石滝キャンプ場&相模湖カヌースクール
泊まる	39	相模湖	相模湖休養村キャンプ場
泊まる	40	津久井	緑の休暇村青根キャンプ場
泊まる	41	津久井	青野原オートキャンプ場組合
泊まる	42	津久井	神之川キャンプマス釣り場
泊まる	43	津久井	このまさわキャンプ場
泊まる	44	津久井	此の間沢渓流園
泊まる	45	津久井	うらたんざわ溪流釣場
泊まる	46	津久井	青野原野呂ロッジキャンプ場
その他	47	藤野	ふじの駅前portrade
その他	48	藤野	(仮)テレワークセンター
その他	49	藤野	藤野やまなみ温泉
その他	50	藤野	ゆずの里ふじの
その他	51	藤野	吉野宿ふじや
その他	52	相模湖	相模湖記念館
その他	53	相模湖	小原の郷
その他	54	相模湖	県立相模湖交流センター
その他	55	津久井	久保田酒造株式会社
その他	56	津久井	津久井湖記念館
その他	57	津久井	尾崎琴堂記念館
その他	58	津久井	いやしの湯

※本地図には、藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源のうち、各地区の特徴を体験できると考えられ、かつインターネット等で所在地や活動拠点が確認できたもの、及び、相模原市より頂いた意見をもとに地域資源を掲載している。

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■ (一社) 藤野観光協会提供資料に掲載されている地域資源

活動・団体名	活動内容	出典元
【自】 ほたる再生 (ホタル舞う水辺環境保全等活動区域の指定及び団体の認定)	・「相模原市生物多様性に配慮した自然との共生に関する条例」に基づき、然環境の保全等を図るための方策の一環として、身近にある水辺環境の保全や再生について、良好な水辺環境の指標昆虫でもあるホタルの生息環境の保全等に向けた市民等の取組を促進。	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/kankyo/plan/1008156.html
【自】 トランジション藤野森部	・世界の山、日本の山の現状から、日本の森の状態を知る勉強会、林業のプロではない私たちにも出来る森づくり手法としての『きらめ樹(皮むき間伐)』、空気と水の流れを改善し、荒廃した里山の環境を蘇らせる『水脈整備』など、森と人との接点を蘇らせる活動、森を再生する活動に取り組む。	http://ttfujino.net/
【自】 いきもの観察	・しのばら ・定点観測	
【自】 なぐら談会、 牧野元気創生会	・名倉地域の団塊世代で構成されるボランティア団体(なぐら談会) ・牧野地域の活性化を目的に、藤野やまなみ温泉を中心とした観光振興と地域のネットワークづくりを行う(牧野元気創生会)	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page_001/003/919/h25_cyusankan.pdf https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/seibutsu/1012709/1016051.html
【自】 (一社) さがみ湖森・モノづくり 研究所/MORIMO	1.森の机事業 さがみはら津久井産の広葉樹で、市内小学校の学習机天板を納品。 2.森の体験学習事業 子ども達の森林体験学習を通して、地域の森を守る活動を実施。 3.森の暮らし事業 津久井の森を守るために、地域の森で働く人、地域材でモノづくりをする人を育て支援。	https://morimo.amebaownd.com/
【自】 大地の再生	・水脈、地脈の整備 ・関野	
【自】 (農法)藤野倶楽部、JA茶部	・茶畑の再生	

※活動や団体は一部重複している場合もある

※凡例

【自】：いのちと環境の調和が保たれるために水と緑と生き物を守り育てる活動・団体(エコロジカル)

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考・連絡先
【自】篠原の里	・廃校となった篠原小学校を再活用し、地域住民が中心となるNPO法人として運営。都市農村交流・子育て支援事業等、地域活性化の為の活動に取り組む。	https://www.facebook.com/shinobaranosato/
【自】藤野の里山のツリーハウスmossrock山	・皮むき間伐ワークショップに参加してツリーハウスに泊まることができる。	http://mossrock.main.jp/
【社】コンポスト(生ごみ処理容器購入の助成及び生ごみの4Rに取り組むグループ等への助成)	・台所から出る生ごみを堆肥化・減量化する容器を購入する人に、購入費の一部を助成。 ・家庭の生ごみの4R(発生抑制、排出抑制、再使用、再生利用)に取り組む、市内在住のグループ・団体に助成。	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/recycle/katei/1008340.html https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/recycle/katei/1008341.html
【社】しのばらんど	・福島の子の保養活動を行なっているボランティア団体。「しのばらんど」という名で活動。「NPO法人篠原の里」の中の有志が中心に行っている。	https://ja-facebook.com/shinobaland/
【社】藤野電力	・自然や里山の資源を見直し、自立分散型の自然エネルギーを地域で取り組む活動。	https://www.facebook.com/fujinodenryoku/
【社】防災ネットワーク	・自治会、・ボランティア活動社協、民間のつながり ・ボランティア活動 ・炊き出し ・ネットワークづくり	
【社】薪づくり、Makikura まきクラブふじの	・荒廃林の整備を行い、伐採した木材をバイオマスとして活用することにより、里山における資源の循環利用の促進及び景観改善を目的に活動。	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/res/projects/default_project/page/_001/009/294/h30_jireishu.pdf
【社】廃材エコビレッジゆるゆる	・限界集落の廃工場をできるだけ廃材をつかってアートなりノーションを実施。地域活性も兼ねたコミュニティースペースとなるエコビレッジづくりを行う。	https://www.facebook.com/eco.village.yuruyuru/

※凡例

【社】：環境を守り有限な資源が循環し続けるための生産と消費の関係をつくる活動・団体(サステナブル)

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	出典元
【社】 気候変動の藤野学、NPO法人ふじの里山くらぶ	・地域で発生している気候変動の影響事例を調べ、その共有化を出発点にして、気候変動の将来にわたるリスク（および機会）を考えながら、自分たちでできる「自助」とみんなで行う「互助」の視点から、具体的な適応策を検討する。	https://fujino-satoyama.com/fujinogaku/2020/04/29/post-22/
【生】 あをの用	・神奈川県の間山部に工房を構え、種まきから染めまでを一貫して行い、また蚕と天蚕の養蚕も行っている。	https://awonoyoh.com/index.html
【生】 Japanese Textile	・藤野の北部、佐野川で養蚕と機織り、藍染めなどを行っているブライアン・ホワイトヘッド氏による藍染めワークショップを実施。	https://info-fujino.com/?s=%E9%A4%8A%E8%9A%95
【生】 暮らして、暮らしの手仕事ーくらしー	・天然素材の雑貨、布、インナー、ねむり着、靴下、手仕事の道具など暮らしにまつわるお店。手仕事会も開催。	https://ja-jp.facebook.com/%E6%9A%AE%E3%82%89%E3%81%97%E3%81%AE%E6%89%8B%E4%BB%95%E4%BA%8B%E3%81%8F%E3%82%89%E3%81%97%E3%81%A6-770980469696080/
【生】 傘松ファーム	・家族で2012年からパーマカルチャーや自然農法を意識して有機野菜の他、鶏を育てる。	https://kasamatsu-farms.localinfo.jp/
【生】 宅老所 すすかけの家	・2006年に始まった介護保険の新しい「地域密着型サービス」のひとつ、「小規模多機能型居宅介護事業所」として介護サービスを提供。	http://suzukake.takutotsuchiya.com/
【生】 移住マッチングポータルサイト・里まっち、相模原市緑区地域既存住宅リフォーム・改築推進協議会	・相模原市緑区地域既存住宅リフォーム・改築推進協議会が運営する、移住とその住宅探しのための開かれた窓口。 ・藤野への移住相談に加えて、家さがし&家づくりの最新情報を地元から発信しながら利用者と藤野のマッチングを目指す。	http://satomatch.net/
【生】 藤野在宅緩和ケアクリニック	・24時間365日体制で医師・看護師が定期的にご自宅を訪問しがん患者さんご家族が安定して穏やかな生活が続けられるように支援。	http://fujino-kanwa.com/index.html

※凡例

【生】：生産から廃棄までの過程で環境負荷が少ないものを選んで使って暮らす活動・団体（エシカル）

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	出典元
【生】ポートレード、ふじの駅前portrade	・藤野駅前のコミュニティスペース。フェアトレード雑貨店・ワークショップスペース・文庫コーナー・持ち込み可のくつろぎスペースを設置。	https://ja-jp.facebook.com/portrade.fujino/ http://portrade.jp/
【生】創和建设	・JR藤野駅前で、長年不動産、建設業を営む。人と自然、そして暮らし方を大切に考え、スタッフ一同「土地探し」や「家作り」に取り組む。	https://info-fujino.com/kaiinn/1808.html
【生】里山長屋	・パーマカルチャーを学んだ4世帯による、住まい手自らが主体となって企画したコレクティブハウス。環境とコミュニティ、という現代の課題に対して、住環境としての解決を目指す。	https://bioform.jp/m-piece/satoyama
【生】無科学調味料のお店、yamato-ya 大和家	・地域ファンディングによって2015年に藤野にてオープン。無農薬の地場野菜、津久井産大豆、全粒粉の小麦粉、鹿児島県産黒豚、減農薬米、平飼いの玉子など、旬の食材をふんだんに使用した、シェフこだわりの創作中華を提供。	https://info-fujino.com/meal/5537.html
【生】牧郷豆の会	・牧郷地区の休耕地を利用し、大豆・小麦や季節の野菜の栽培をおこない、会員相互の親睦と会の発展を図っている。	https://info-fujino.com/citizens/644.html
【生】ビオ市/野菜市	・第1火曜日の8:00～11:00に身体に優しい、大地に優しい野菜や無農薬・オーガニックの材料を使った飲食などを提供するファーマーズマーケットを開催。	https://www.facebook.com/bio831ichi/
【生】ちーむゴエモン	・「みんなで五右衛門風呂を作って持続可能なエネルギー、森林資源や水資源、地域の助け合い等について考え、実践してみよう！」と相模湖でトランジション活動するグループ。津久井在来大豆や古代米・麦を栽培して味噌・醤油を手作りし、映画上映や古文書読書会等、様々なテーマに取り組む。	http://www.ppmusee.org/_src/3193/hujino131.pdf
【生】地域チキン、藤野地域チキンの会	・藤野・相模湖地域内のいくつかの集落レベルで鶏を共同で飼育するプロジェクト。	https://www.facebook.com/groups/531432753642275/about

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	出典元
【生】 地域通貨よろづ屋	<ul style="list-style-type: none"> 紙幣を発効するものではなく「通帳型」を採用している。メンバー間で、通帳と情報（出来る事、して欲しい事、連絡先など）を共有し、一対一で取引。 	https://fujinoyorozuya.jimdofree.com/
【生】 藤野ローカルシードバンク、トランジション藤野お百姓クラブ	<ul style="list-style-type: none"> 種子の保存管理とともに、可能な範囲で種更新にも取り組み、30～40年前に藤野で採種された黍や粟などを再生。地域の在来種として栽培の拡大を試みている。 	https://www.organic-base.com/topic/tane/004/program/aboutTra.html
【生】 雑穀の会、トランジション藤野お百姓クラブ	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県小菅村や西原など、雑穀文化を継承する地域とつながり、先人達の栽培技術を学びながら、現代社会に雑穀を再生普及を目指す。 	https://www.organic-base.com/topic/tane/004/program/aboutTra.html

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■地域活性化事業交付金 交付団体 (藤野地区)

活動・団体名	活動内容	備考
特定非営利活動法人 アシスト	<p>【交付決定事業：相模湖上流河川環境整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が率先して相模湖上流の河川掃除活動をするのは、住民の協力が不可欠であり、声掛けしていくことで、輪が広がり地域が活性化していきます。又、各種関連機関と連携を図り協働で事業を行うことで新たな活動の担い手になること、自然環境保全に寄与することを目的としている。 ・相模湖上流の河川に不法投棄されている散乱ごみ（ペットボトル・空き缶・発砲スチロール・ビニール袋・靴・ボール・タイヤ等）を網・熊手・ひっかき棒などを使って手漕ぎボートで回収し、処分する。 ・1日4漕のボートを使用し、1シーズン5日。春と秋の年2回河川掃除を行う。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野ミルククラブ	<p>【交付決定事業：藤野地区子育て支援（ミルククラブ・幼児教室）事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳児から就学前の幼児と保護者が気軽に集い、親同士の交流を通して、育児不安の解消を図り、相互に成長することを目的とする。次世代を担う子供たちを地域ぐるみで育てていきたい。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
三太物語伝承・普及の会	<p>【交付決定事業：三太物語伝承・普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原市緑区を舞台にした「三太物語」の映像を通して、相模原市民が郷土を愛し、相模原の美しい郷土のPRを県内外に図ることを目的とする。また、地域の行事と重ねて、地域の経済的効果を高めることも願いたい。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野わたわたの会	<p>【交付決定事業：和綿栽培と糸紡ぎのワークショップ実践PR事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和綿栽培 ・ワークショップにより、より多くの人に体験してもらう。 ・藤野在住の講師を依頼することで地域活性化を指す。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野地区まちづくり会議 いきいきサポート部会	<p>【交付決定事業：いきいきサポート推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1と3の事業は、高齢者などの社会的弱者への支援を目的とし、2については、地域課題解決のヒントとしてまちづくり会議の委員と子どもたちが協働する取組みを目的とする。 1.緊急連絡カードを作成・印刷し、藤野地区内の全戸に配布する。 2.あいさつ運動を推進することにより、地域の見守りに繋げていく。 3.いくべえカー運行事業が継続できる仕組み作りを行い、地元へ引継いでいく。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

出典（以降同様）

相模原市緑区「交付決定事業一覧」（平成27年度～令和元年度）

※活動や団体は、（1）で整理したものと重複している場合もあるが、そのまま掲載している

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
トランジション藤野・森部	<p>【交付決定事業：森林再生活活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒廃した森林の再生。地域内外のボランティアによる森林保全活動の活性化。森林の改善過程を多くの人々と共有し、森と人との関係をつむぎなおすことで、身近な森への関心や中山間部と都市部との交流を促す。 1. 市民ボランティアでも出来る森林整備（皮むき間伐等） 2. 水と空気の循環視点での環境改善方法を学ぶ講座の開催、及び作業実践 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野地域チキンの会	<p>【交付決定事業：藤野チキンプロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤野のいくつかの集落で鶏を共同飼育しようという事業であり、結果的に持続可能な地域社会を作るための試みである。各地域で鶏を飼うことによって、子供達に動物飼育を経験してもらう他、新鮮な卵を収穫したり、場合によっては鶏を絞めて鶏肉にすることで命の大切さを学ぶことができる。ペット以外の動物と日常的に触れることができることで子供の免疫のためにも良い他、共同飼育をすることで地域の方達の日常的なコミュニケーションを増やす他、団結力を高め、他の地域との交流も増える。また、地域の自給率を上げ、自然災害等に備えるための試みでもある。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
佐野川公民館活動協力者の会	<p>【交付決定事業：佐野川公民館広場花いっぱい活動事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館広場に花だんを作り、四季の花を咲かせる。あえて組織的なものは作らず、誰でも参加し、手入れをする事で、皆で育てる意識づくりをする。会話や笑顔が生まれる場所にする。幼い子供にも土にふれる体験の機会を与える。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野スキー学校	<p>【交付決定事業：藤野スキー学校開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬のスポーツの代表である「スキー」を通し、藤野地区に在住する一人ひとりが力を合わせ、地域ぐるみで子育てできる、地域の教育力を培う場とする。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
つくいリング実行委員会 職業体験委員会藤野支部	<p>【交付決定事業：つくいリング職業体験事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地域住民に職業体験を通じて、地元企業の活動の周知や仕事の面白みや苦勞を体験してもらい企業への興味や地元への愛着を増進させる。今は地域外に流れる仕事の依頼や購買意欲を地元地域に向けさせる。 ②運営する青年団体が切磋琢磨する事により旧津久井エリアの親睦や絆を深め、業務の面からも連携を取れるようにして地元地域で資本や仕事を回せるようにする。 ③地元住民だけではなく移住者の人々や地域に馴染みのない人達にも魅力ある地域事業の発信。 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
藤野里山体験ツアー運営協議会	<p>【交付決定事業：藤野里山体験ツアー事業】 藤野地区への交流人口を増やすことにより、地域の活性化に寄与する。また里山体験ツアー受入れ家庭、特にその高齢者層を一層元気にし、高齢者が健康で生き生きと暮らせる環境作りにも寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤野地区の里山資源を生かした日帰り型里山体験ツアーの企画 ・日帰り型里山体験ツアーの広報、実施 ・里山体験ツアー実施団体の組織化 ・従来の課題である農家民泊についての情報収集 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野移住促進協議会	<p>【交付決定事業：藤野地区への移住促進事業】 人口減少に歯止めをかけると同時に、特に子育て世代の移住を促進することで、地域の活性化に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住の受け皿となる空家、空地情報の収集 ・移住促進に関するパンフレットの作成、それによる広報活動 ・移住希望者のための藤野案内1日ツアーの企画、開催 ・移住促進先進事例に関する情報収集 	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
自然育児の会	<p>【交付決定事業：森林環境教育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの遊び場」「森林環境教育」「育児支援」の場として森林を整備し活用し、野外活動指導者の元、親子を対象とした様々な自然体験プログラムを行う。子どものころから自然と人の暮らしの平和的な関係性を構築する、人間力の育成へつながら環境教育、保育活動。 	平成27年度～平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
牧郷悠遊倶楽部「ウラ山を守る会」	<p>【交付決定事業：里山・里地の整備・改良事業及び景観保全事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約3000坪の利用地を縦横十文字の遊歩道を作り、季節の花木を眺めつつ散策できるようにする。中高年者の散歩道として安全かつ健康的な遊歩道の整備を目指す。また所々に休憩のためのテーブルやイスを設置し、憩いの場として使用する。 	平成27年度～平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム	<p>【交付決定事業：藤野野菜を使ったイベント開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤野を訪れたことのない子ども連れの家族をターゲットに、「藤野野菜」を柱に藤野の魅力を発信すること。 ・新たな藤野ファンの掘り起しをすること。 ・地元学生の地域活性化事業に対するキャリア形成。 	平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
ゆずカフェふじの	【交付決定事業：藤野地区認知症の人及びその家族支援事業】 ・認知症本人及びその家族の孤立防止、医療・介護の専門職や地域住民との社会交流等認知症に関する地域の共助の推進。	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
日連美花会	【交付決定事業：日連地区環境美化活動】 ・環境立地条件の利点を生かした「環境共生の里づくり」「交流の里づくり」に向けて、地域全員が参加できる活動を通して、住民の環境美化の意識向上や忘れかかっている住民同士の思いやり精神の再認識と安心・安全は基より「住み良い魅力ある里づくり」を目指し、地域活性化の重点課題の一つである限界集落の改善を図る。	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤粋会	【交付決定事業：藤粋会にぎわいづくり事業】 ・定年を迎えた世代やかつて青年会で活動していた人たちの地域デビューのきっかけをつくることで、世代間交流ができる環境を取り戻し、かつての賑わいを次世代につなぐことを目的とする。	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野地域通貨 よろづ屋	【交付決定事業：地域通貨によるお互い様ネットワーク事業】 ・住民同士が知り合い交流すること、またそれぞれのもっている特技やいらなくなったモノなどの情報を共有することによって支え合いが出来たり、ゴミを減らすなどの効果をもたらします。また、各市民それぞれが地域での貢献の場所、役割のようなものを見つけられるということによって、地域への参加意識が高まり、スモールビジネスのようなものが立ち上がりやすくなるのではないかと。 ・その結果、地域内の様々な自給率が高まり、活性へとつながることを目的とする。	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
尾崎城跡保存会	【交付決定事業：尾崎城跡整備事業】 1.尾崎城跡への道案内看板の設置をする事により、来訪者が増加し地域の歴史等を多くの方々が知ることが出来、菅井地域の良さが理解され、明るい未来のある地域づくりが出来活性化したい。 2.年に1度は地域の方々が集い、私どもの管内にあった尾崎城の歴史を偲ぶ会を開催し、末永く我が郷土を愛する地域とし、自治会退会者や地区外転出者を防止する。 3.大型看板前にベンチを設置し、来訪者が休憩をとれ魅力ある地域づくりの実施。	平成28年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
藤野地区自治会連合会	【交付決定事業：自治会加入促進事業】 ・黄色い小旗と自治会加入促進等のチラシを加入世帯及び未加入世帯の全戸に配布するとともに、自治会加入促進等のポスターを自治会掲示板に掲出し、自治会が果たす役割や機能をしっかり伝えながら、加入促進と脱退抑制に繋げていく。	平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
竹のおくりもの	【交付決定事業：竹林伐採及び竹粉製造活用事業による地域活性化事業】 ・竹林の伐採を行うことによって浸食被害を被っている土地を整備し、伐採した竹を精製して肥料等として活用する。	平成27年度～平成28年度、平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野商工会青年部	【令和元年度交付決定事業：緑のラブレターイルミネーションプロジェクト】 ・区制施行10周年、商工会青年部創部45周年を目前に控え、毎年度末に開催される藤野駅前のイルミネーションに合わせて、相模原市のシンボルであり、自然から人間へのメッセージをテーマに制作された「緑のラブレター」をライトアップすることによって、藤野地区及び緑区、相模原市のPRに寄与する。 【平成29年度～平成27年度交付決定事業：山コンin藤野】 ①山コン事業を通じて若い登山客を集客し、藤野地域の魅力を伝え、リピーターを増やす。 ②陣馬山を出会いの山とし、藤野地域をさらにアピールしていく。	平成27年度～平成29年度、令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業 藤野商工会青年部の創立45周年記念事業
藤野知って来て見てプロジェクト実行委員会	【交付決定事業：藤野知って来て見てプロジェクト】 ・藤野の魅力とその認知度の低さとのギャップを埋め、首都圏の人たちに藤野を知ってもらい、来てもらい、その魅力を体験してもらうことを目的とする。	平成28年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
葛の里 羊牧場	【交付決定事業：荒廃地の有効利用、地域住民の交流促進事業】 ・羊に庭、畑、耕作放棄地の雑草を食べさせることで、住民の労働軽減と景観の保持。 ・荒廃した土地の竹林（篠竹）を伐採、加工し、チップなどとして有効利用する。 ・放牧ゾーニングによるイノシシの農作物被害軽減。 ・羊の飼育を通して、地域の子ども、高齢者、家族間の交流の促進。 ・羊の飼育を通して、どうぶつや自然に触れ合う体験の提供。	平成28年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
上河原たすきの会	<p>【令和2年度交付決定事業：上河原地区河川環境整備事業及び環境教育事業（カジカの生育環境整備事業）】</p> <p>【令和元年度～平成29年度交付決定事業：上河原地区河川環境整備事業及び環境教育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川を整備し、川を本来の姿に戻すことにより、水中動物など多様な生態系を復活させ、地域の環境保全に寄与する。また、子どもたちを対象として野外授業を実施し、環境教育の実践に努める。 	平成29年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
なぐら図書を楽しむ会	<p>【交付決定事業：移動型図書館事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 移動図書館を活用して、子どもたちに自由に図書を貸し出し、読書機会を増やすことを目的とする。 	平成29年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野アート・コミュニティ	<p>【交付決定事業：藤野在住作家の展示会及びコンサート】</p> <ul style="list-style-type: none"> お年寄りから子どもまでが参加できるコンサートや落語を実施することにより、地域住民同士が交流する場を設定し、その中で、地域の自治会等と協働しながら、在住芸術家の活動に触れる機会を増やし、芸術文化を通じた新たなコミュニティの形成を図る。 	平成29年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
名倉いきいき百歳体操の会	<p>【交付決定事業：高齢者の健康増進！いきいき百歳体操普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者のみの世帯、独居世帯が増えつつある藤野地区において、いきいき百歳体操を普及させることで、高齢者が日常的に交流する場を設けると共に、高齢者の健康増進に貢献し、高齢者が元気に楽しく生活していける地域づくりを目指す。 	平成29年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
まきクラブふじの	<p>【交付決定事業：地域の里山再生とバイオマスエネルギー利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒廃林の整備を行うとともに、伐採された木材をバイオマスとして活用することにより、里山における資源の循環利用の促進及び景観改善を図る。 	平成30年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
つなぐ会	<p>【交付決定事業：子育てで繋げる世代交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て中の家族が集まるためのきっかけづくりとしてイベントや講演会を開催するとともに、スポーツを通してコミュニケーションの場を提供する。 	平成30年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
藤野里山ランドスケープ	【交付決定事業：やしき村コミュニティガーデンプロジェクト】 ・耕作放棄地を活用してフラワーガーデンを造り、環境の改善を図るとともに、地域内外から人を呼び込みワークショップなどを開催し、地域の活性化を図る。また、地域の施設（保育園や養護施設など）と連携し地域住民の憩いの場を提供する。	平成30年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野郷土かるたをつくる会	【交付決定事業：藤野郷土かるた作成・普及による地域活性化事業】 ・藤野の郷土かるたを作成し活用していくことで、藤野地区の住民が藤野の魅力を知るとともに誇りをもち、進んで地域の活性化に貢献できるような環境づくりにつなげていく。	平成30年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
みんなのキッチン	【交付決定事業：シェアキッチンスペース日連】 ・生活に不可欠な「食」を通して地域住民が参加しやすいコミュニティを形成し、移住者と地元住民の交流促進を図るとともに、地域の食材を活用した安心安全な食文化を築く。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
里山の自然を守り隊	【交付決定事業：牧郷地区環境整備事業】 ・藤野地区には道路や川、谷に不法投棄されたゴミが沢山あり、川の汚染・生態系に大きな影響を及ぼしていることを、地域の人たちに知ってもらい一緒に清掃活動を行うことで、環境問題に対する意識を向上させるとともに、牧郷のきれいな自然を後世の子どもたちに受け継いでいく。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
藤野・関野田んぼクラブ	【交付決定事業：“米づくりは人づくり”田んぼが育む地域コミュニティ活性化事業】 ・藤野で行われていた付農薬による米づくりを通して自然と共生することの重要性を認識できる環境を整え次世代に伝えるとともに、子どもから高齢者までの地域住民の交流の機会を増やして地域の活性化を目指す。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
遊歩道を守る会	【交付決定事業：金剛山山道遊歩道を守る】 ・ハイキングコースの点検や整備を行うことで、地域を訪れた人が安全にハイキングを楽しみながら藤野の自然を満喫してもらうことを目指す。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
3木会	【交付決定事業：認知症予防のためのウォーキングと体操】 ・高齢者を対象とした体力づくりの場をつくり健康維持を図るとともに、運動仲間をつくることで高齢者の引きこもりを防ぐ。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■藤野地区のその他の地域資源（（一社）藤野観光協会HP）

地域資源名	概要
【食】 カフェレストランShu (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連981 ・電話番号：042-687-2333 ・営業時間 「カフェレストランShu」 営業日：金曜日、土曜日、日曜日 11：30～15：00（ラストオーダー14:30）ランチタイム 15：00～17：00（ラストオーダー 16:30）ティータイム 中華料理「土とシェフ」 営業日：水曜日、木曜日 11：30～15：00（ラストオーダー 14:30） 定休日：月曜日：火曜日
【食】 藤野倶楽部 百笑の台所 (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野4611-1 ・電話番号：042-689-6105 ・営業時間：11:00～16:00ラストオーダー（水曜日定休、他年末年始等）
【食】 大衆割烹 山咲	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連657 ・電話番号：042-687-3388 ・営業時間：15:00～24:00 火曜日定休
【食】 風里	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0184 神奈川県相模原市緑区小淵1705 ・電話番号：042-687-5753 ・営業時間： 11:00～22:30（平日14時～16時は休憩時間） 月曜定休、ただし祝日の場合は予約応相談
【食】 そば処 喜庵（きあん）	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0187 神奈川県相模原市緑区名倉1003 ・電話番号：042-687-2755 ・営業時間： 平日：11:00～17:00 土日祝：11:00～19:00 月・火曜日定休（祝日の場合は翌日）

※凡例

【食】：（一社）藤野観光協会HPにおいて「食事」に関する資源として公開されているもの

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

地域資源名	概要
【食】 藤平ピザat.ふじのアート ヴィレッジ	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野5570 ・営業時間： 土日 11：00～18：00
【食】 カフェてくてく	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連618-3 ・電話番号：042-684-9061 ・営業時間： 月曜～金曜、第3土曜日 10：30～16:00 （ランチタイムは11：30から14：00）
【食】 鮭ひろ	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0184 神奈川県相模原市緑区小淵1715 ・電話番号：042-687-2231 ・営業時間： 11:00ごろ～20:00ごろ 定休日：なし
【食】 お食事処 福龍	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0184 神奈川県相模原市緑区小淵2177-9 ・電話番号：042-687-4169 ・営業時間： 11:00～20:00 毎週木曜日休み
【食】 信玄茶屋（陣馬山頂）	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：陣馬山頂 ・電話番号：042-687-2235 ・営業時間： 3月初旬～6月下旬、9月初旬～1月中旬（土日祝祭日のみ営業） 9：00ごろ～夕方まで
【食】 yamato-ya 大和家	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連68-1 ・電話番号：042-684-9707 ・営業時間： 11:30～15:00 / 17:00～20:00 土日祝 11:30～20:00 定休日 毎週水曜日 / 第2・4木曜日（ただし、11月は営業）

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

地域資源名	概要
【食】手打ちそば 与衛門	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0184 神奈川県相模原市緑区小淵1962 ・電話番号：042-687-5060 ・営業時間：11:30～14:30 定休日火曜日と第1、3水曜日
【食】あやの 藤野芸術の家店	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野4819 ・電話番号：042-649-0552 ・営業時間： <ul style="list-style-type: none"> 朝食タイム：7:00～9:00 ランチタイム：11:00～15:00（ラストオーダー14:30） ディナータイム：17:00～21:00 ※朝食、ディナーは予約営業のみ 定休日：毎週火曜日
【食】ピッツェリアトーノ (Pizzeria torno)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連1473 ・電話番号：050-5596-6211 ・営業時間： <ul style="list-style-type: none"> [月・火・木～土]11:30～19:00 [日]11:30～15:00 [祝日]11:30～19:00 定休日 水曜日・第3火曜日、イベント出店の場合臨時休業あり
【食】焼肉のいちばん	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0184 神奈川県相模原市緑区小淵1707-1 ・電話番号：042-687-6429 ・営業時間：17:00～22:00 水曜日定休
【食】花萬房	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連570-1 ・電話番号：042-687-4888 ・営業時間：15:00～22:30 木曜日定休
【食】若葉そば&カフェ	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連513 ・電話番号：042-687-3584 ・営業時間：11:00～20:00 水曜日定休
【食】富士見茶屋（陣馬山頂）	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：陣馬山頂 ・電話番号：042-687-2733

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

地域資源名	概要
【食】 清水茶屋 (陣馬山頂)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：陣馬山頂にある茶屋 ・電話番号：042-687-2155 ・営業時間： 9：00～16：00 定休日 木曜日
【宿】 藤野芸術の家 (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野4819 ・電話番号：042-689-3030
【宿】 日相園	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連754 ・電話番号：042-687-2206
【宿】 陣溪園 (陣馬の湯)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0183 神奈川県相模原市藤野町吉野1848 ・電話番号：0426-87-2537
【宿】 藤野倶楽部 農家民泊「柚子の家・無形の家」 (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野4611-1 ・電話番号：042-689-6105
【宿】 おおだ山荘 (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連1411 ・電話番号：042-687-2333
【宿】 桐花園	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0181 神奈川県相模原市緑区佐野川1822 ・電話番号：042-687-2239
【宿】 秋川屋	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0187 神奈川県相模原市緑区名倉25 ・電話番号：042-687-2030
【宿】 天狗岩	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0185 神奈川県相模原市緑区日連512 ・電話番号：0426-87-2006
【宿】 篠原の里 (※関係図掲載)	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野2881 ・電話番号：042-689-2051
【宿】 亀見橋バカンス村	<ul style="list-style-type: none"> ・住所：252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野12822 ・電話番号：042-787-0242

※凡例

【宿】：(一社) 藤野観光協会HPにおいて「宿泊」に関する資源として公開されているもの

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■第1回検討会以降に追加した地域資源（藤野地区）

活動・団体名	活動内容	備考
ふじの森の幼稚園 “てって”	毎日行われる朝の会・終わりの会と、自然と共に繰り返されるリズムを体験しながら、泥遊び・山登り・散策・野外調理・川遊び・畑仕事・手仕事・リズム遊び・季節の行事...などを実施。	https://kindergarden-tette.jimdofree.com/
藤野芸術の家	豊かな自然の中に立地、陶芸や木工、ガラス工芸等の芸術体験が気軽に楽しめる。スタジオやホールもあり音楽、劇、ダンス等の日帰り練習や合宿にも適している。宿泊室やキャンプ場、レストランもあり、いろいろな楽しみ方ができる。	https://info-fujino.com/art https://fujino-art.jp/
藤野アートヴィレッジ	藤野を拠点として活躍するアーティストやクラフト作家などがコンテナギャラリーに作品を展示・販売している。作家とのコミュニケーション、ものづくりの実演やワークショップなども楽しめるアート市場。原則として、土・日・祝日のみ開館。	https://info-fujino.com/art http://www.fujino-artvillage.com/

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■地域活性化事業交付金 交付団体（相模湖地区）

活動・団体名	活動内容	備考
阿津川蛍の会	【交付決定事業：環境の保護、保全に関する事業】 ・ 蛍の生息を保持し、自然環境を保全する為。 ・ 蛍を通じたイベントを開催し、地域の活性化を図るとともに、三世代で楽しめる憩いの場所を提供する。 川に生活ゴミや不法投棄が目立つので蛍のイベントを通して自然環境の大切さを自覚させ不法投棄の撲滅を図る。	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
つくいリング実行委員会職業体験委員会 相模湖支部	【交付決定事業：つくいリング職業体験】 ・ 青少年達に職業体験を通じて仕事への意欲、興味を持ってもらう。 ・ 来場者親子に地元地域企業の活動などを周知し、相模湖地区の中小企業を知って頂き、地域産業の活性化を図る。 ・ イベントを通じて地域住民の世代間の交流を図る。	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模湖大豆の会	【交付決定事業：相模湖大豆のみそ作り事業】 ・ 千木良発祥の津久井在来大豆を元に相模湖大豆として無農薬栽培に取り組む。 ・ 大豆栽培を通じて地域内外、そして幅広い世代の交流を活発にし、食文化の継承を目的とする。 ・ 大勢で取り組む農作業の楽しさ、食の大切さを身を以て体験する。 ・ 手作りのみそを毎日の食卓で使うことにより健康への配慮、未病の食として広く伝えていく。	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
若葉会	【交付決定事業：地域の文化・伝統の継承事業】 ・ 自然環境の保存と、地域文化、伝統を継承し、地区の風土色を生かした取り組みの一端を担うことを目的としている。	平成27年度～平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模湖地区まちづくり会議暮らしの向上 専門部会	【交付決定事業：健康寿命の延伸事業】 ・ 相模湖地区市民の健康寿命の延伸をメインテーマとし、健康づくりのまちをつくらせて行くことを目的とする。	平成27年度～平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
千木良のお小屋	【交付決定事業：千木良の昔を知る事業】 ・ 千木良地区の伝統文化及び風習の伝承	平成27年度～平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
内郷地区乗合タクシー運行協議会	【交付決定事業：内郷地区乗合タクシー利用啓発事業】 ・内郷地区乗合タクシーを地域にPRし、利用促進を図る。	平成28年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模湖地区まちづくり会議観光専門部会	【交付決定事業：「ハイキング・ウォーキングのまち相模湖」事業】 ・ハイキング・ウォーキングのまち相模湖としてハイキングコースの整備及びPRを行ない、ハイキングを中心とした観光客を増加させ、地域の活性化を図る。	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模湖そば作り友の会	【交付決定事業：石老そば作りで地域の活性化事業】 ・そば作りを通して疲弊しつつある相模湖地区の活性化と食文化の向上を目指す。 ・そば粉を利用した特産品の試作や、そばの花鑑賞会など石老山周辺のPRに努める。	平成27年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模湖ミュージックパーク実行委員会	【交付決定事業：SAGAMIKO MUSIC PARK】 ・青少年達が運営（会議、会場設営、音響、&照明機器の操作、司会、演奏、片付け）を体験する事で裏方に見えてしまう仕事の大切さ、大変さを感じ、責任感のある、リーダーシップをとれる人間に育成する。 ・大人達も青少年達と共に活動することにより、音楽&楽器演奏を生涯学習の一環として興味を持って貰ったり、継続して貰う。 ・地域住民と商工会等経済団体、観光協会と連携し、地域活性化、商業観光の振興を図る。 ・プロミュージシャンを講師に招き、技術、意欲の向上を図る。	平成27年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
さがみ湖やまなみイルミネーション実行委員会	【交付決定事業：さがみ湖やまなみイルミネーション事業】 ・相模湖の玄関口である相模湖駅が、本年、改修工事によりリニューアルされることに伴い、今後、相模湖駅の冬の風物詩となるよう、例年以上にバージョンアップしたイルミネーションを設置し、相模湖地域の魅力づくりと観光客の誘致及びより一層の地域の活性化を図ることを目的とする。	平成28年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
さがみ湖コンシェルジュ	【交付決定事業：地域資源を活用した美と健康とおもてなし】 ・女性の視点から、都心より近い自然あふれる癒しの場所相模湖の魅力を発信し、内外のビジターを増やすために、異業種・異分野（福祉・企業・市民）団体が連携し、協力し合うようなイベントを開催する。また、魅力的なまち相模湖の統一したイメージづくりを図っていく。	平成29年度～令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
さがみ湖 オリーブの会	【交付決定事業：オリーブの栽培で地域の活性化】 ・オリーブの栽培を通じた休耕地の活用。オリーブの植樹等のイベントの開催を通じ、相模湖地区の活性化を目指す。オリーブの葉を使い、地元の農産物等との商品開発を進め、新たな相模湖の魅力を創出する。	令和元年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

■ 第1回検討会以降に追加した地域資源（相模湖地区）

活動・団体名	活動内容	備考
さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト	キャンプやバーベキューなど自然と親しむアウトドア施設と、観覧車やメリーゴーランドなどが楽しめる遊園地が組み合わさったアミューズメントパーク	https://www.sagami-ko-resort.jp/ 出典元：相模原市観光協会HP
神奈川県立相模湖公園	相模湖の景観の一等地に位置する公園。春は桜、夏に花火、秋に紅葉、冬にはイルミネーションと一年を通して美しい情景が広がる。また釣りの名所でもあり、へら鮒やワカサギなどが釣れる。	https://www.e-sagamihara.com/play/park/0669/ 出典元：相模原市観光協会HP

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■ 地域活性化事業交付金 交付団体 (津久井地区)

活動・団体名	活動内容	備考
NPO法人里山津久井をまもる会	【交付決定事業：津久井エコツアー開発事業】 ・観光・体験ツアーにおける津久井の課題である経済効果が少ない・環境設備がないという点を解決する手段として、新たなエコ ツーリズムを開発し、津久井地域の活性化を推進する。 ・各事業を連携するツアーの企画 等	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
長竹今昔懇話会	【交付決定事業：長竹今昔物語 (刊行)】 ・地域の魅力作り事業の一環として、地域住民が協力しながら長竹地区の歴史や文化を調べ冊子にとりまとめる。	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
野尻☆倶楽部	【交付決定事業：野尻活性化プロジェクト】 ・野尻地区の青年層が中心となり、地域の人たちが集い楽しむためのイベントの開催など、地域づくりを推進する。 ・学習会の開催、イベントの実施 等	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
つくいリング実行委員会職業体験委員会津久井支部	【交付決定事業：つくいリング職業体験事業】 ・職業体験事業を通じ、津久井地区の中小企業を知ってもらうことにより、地域産業の活性化を促進すると共に、高齢者と子どもたちのふれあいの場を提供する。 ・青少年向けの職業体験イベントの実施	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
津久井地区まちづくり会議焼山麓 (鳥屋・青野原・青根地域) 部会	【交付決定事業：空き家対策及び災害発生時の要援護者等に関する事業】 ・災害時の要援護者及び空き家対策のためのアンケート調査を実施し、災害発生時の実情を把握することにより自助・共助の取り組みの対策を見出す。	平成27年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
津久井地区まちづくり会つくいを育む会	【交付決定事業：「未来のまち」を描く作品募集に関する事業】 ・津久井地区の将来像を描くことで、自分たちの住む「まち」に関心を持ち、夢を持つ心と郷土愛を育むとともに、大きく変わろうとしている津久井について家族で話し合うきっかけを作る。 ・「未来のまちを描いてみよう」ポスター募集の実施	平成28年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
根小屋地区乗合タクシー利用促進協議会	<p>【交付決定事業：根小屋地区乗合タクシー利用啓発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 根小屋地区乗合タクシーを周知するため、PRパンフレットを作成する。裏面には運行区域である根小屋地区周辺等の見所などの情報を掲載したマップを印刷し根小屋地域のPRも合わせて行う。 PRパンフレットの作成、配布 等 	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
あざおね社中と与する上青根の会	<p>【交付決定事業：青根未来遺産プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青根の地元住民と外部の若者集団である「あざおね社中」が協働して、(公社)日本ユネスコ協会の「未来遺産運動」へ3年以内に登録することを目指す。 青根未来遺産調査 青根未来遺産ツアー 青根未来遺産の発信 等 	平成27年度～平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
津久井地区まちづくり会議つくい元気部会	<p>【交付決定事業：買い物及び移動支援に関する事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 買い物及び移動支援に関するアンケート調査を自治会加入世帯に実施し、買い物不便地域や移動困難地域を把握することによりそれぞれの課題解決策を見出す参考資料とする。 	平成29年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
花を植えよう会	<p>【交付決定事業：花を植えよう事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人会や学校、地域住民等が連携し、休耕作地等を利用した花の植栽等の活動を通じ、自治会や各種団体の連携の強化や青根地域の魅力づくりを推進する。 「菜の花園」「コスモス園」などのイベントの開催・植栽した花を対象とした写生大会の開催 等 	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
道志川写真コンテスト実行委員会	<p>【交付決定事業：道志川写真コンテスト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 津久井中央地区内の自治会や地域活動団体等が連携し、地域のシンボルである道志川を題材とした写真コンテストを開催することにより、自治会や各種団体の連携の強化や地域を愛する心を育成する。 道志川写真コンテストの開催 	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
久井湖城山イルミネーション実行委員会	<p>【交付決定事業：津久井湖城山イルミネーション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会と地元自治会等が連携し、地域の憩いの場である花の苑地をイルミネーションで装飾することにより、人が集う、賑わいあふれる地域づくりを推進する。 花の苑地を中心としたイルミネーションの実施 	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

活動・団体名	活動内容	備考
土沢森あそびの会	<p>【交付決定事業：里山を活かした子どもの遊び場とおとなのコミュニティスペース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林保全などの取組みを通じ「地域資源としての里山の保全と活用」「こどもの健全育成」「子育て支援」「生涯学習機会の提供」「コミュニティの形成」等を推進する。 ・森林保全活動、冒険遊び場の開催、森林保全教室の開催 等 	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
農園会	<p>【交付決定事業：休耕田を復活し災害に強い棚田を守る事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑草が繁茂する休耕田を耕作し、棚田をよみがえらせることにより、ヤマビルや有害鳥獣を防ぐと共に、共同作業の中で地域住民の繋がりを深める。 ・田植、収穫、脱穀 ・地域行事での餅つき 等 	平成27年度～平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
相模原市食生活改善推進団体わかな会津久井地区	<p>【交付決定事業：津久井こども食堂の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核家族化により、親が働きに出て子どもの孤立化、孤食化が進んでいるが、その子供たちを発見・支援するのは学校教育の現場では難しくなっています。そういう状況の子どもたちを支える「こども食堂」を立ち上げ、参加した子どもたちや親、学校教育の現場からの声を勘案しながら、子どもたちとの対話の機会を持ち、個別支援に繋げていきたい。 	平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
津久井地区自治会連合会	<p>【交付決定事業：自治会退会抑制及び自治会加入促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入率の減少を防ぐため、自治会行事において「のぼり旗」「パンフレット」を活用しながらの加入啓発活動や、加入促進用語を入れた「防災啓発カレンダー」を作成し、未加入世帯へも配布を行い、自治会の大切さを訴え、自治会加入に繋げる。 	平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業
津久井都市農村交流協議会	<p>【交付決定事業：ふらっとまるっと津久井特産祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金原地区を含めた津久井地域の農産物の魅力を多くの方へ情報発信するとともに、来場者からの意見を参考にしながら、地域の個性や特徴を活かした農業を中心とした地域の活性化を推進する。 ・「ふらっとまるっと津久井特産祭」イベントの開催 	平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業

8. 藤野地区・相模湖地区・津久井地区の地域資源リスト(参考)

■第1回検討会以降に追加した地域資源(津久井地区)

活動・団体名	活動内容	備考
道志川	相模川と合流して津久井湖へ注ぐ清流。相模原市や周辺地域にとって、貴重な水源でもあり、清浄な水質は、県下一とされている。春には桜、秋には紅葉狩りなど、四季折々の自然が楽しめ、散策スポットに最適。溪流沿いにはキャンプ施設なども多く、行楽シーズンにはたくさんの人々が訪れ、川遊びや釣りに興じている。	https://www.tsukui.n.e.jp/kankou/ https://www.e-sagamihara.com/nature/nature_scenery/0600/
津久井湖	昭和40(1965)年、純揚水式の城山発電所建設の下池として誕生した「城山ダム」の人造湖。周囲に広がる「津久井湖城山公園」は、桜の名所としても知られており、秋には紅葉、冬にはわかさぎ釣りなど四季折々の表情を見せてくれるスポットで、県内でも有数の景勝地として人気。	https://www.tsukui.n.e.jp/kankou/ https://www.e-sagamihara.com/nature/nature_scenery/0290/
神奈川県立津久井湖城山公園	歴史的情緒と自然美を兼ね備えた都市公園。園内は、城山(=津久井城跡)を中心として、津久井湖の両岸には「花の苑地」「水の苑地」がある。また「根小屋地区」は戦国から室町時代の名残が多く残るスポットである。広大な公園には、春には桜を、夏には涼を、秋には紅葉を楽しむ、たくさんの人々が訪れる。	https://www.tsukui.n.e.jp/kankou/ https://www.e-sagamihara.com/play/park/0368/
久保田酒造株式会社	創業1844年の久保田酒造は丹沢山系の湧水を用いて日本酒相模灘の製造を行っている。	https://www.tsukui.n.e.jp/kankou/ https://www.tsukui.n.e.jp/kubota/
abio farm	東京都渋谷区で飲食店を営んでいた店主が神奈川県相模原市緑区、道志川沿いの休耕地で就農し、2014年2月に開園した	https://abiofarm.jimdofree.com/ https://ritorito.jp/